校長室だより 第15号

校長　瀧　俊彰

充実の二学期が終了します。

令和 ４ 年度の二学期もいよいよ今日終業式を迎え終了します。二学期はコロナ感染症の大きな影響を受けることなく、通常の学校生活を送ることができました。また、学校行事も感染症対策を取りながら予定通りに実施できうれしく思います。

９月３０日に実施した体育祭では三年ぶりに一日開催となりました。実施種目と競技方法を工夫しながら大変盛り上がった大会となりました。生徒一人ひとりが楽しそうに取り組んでいる姿は気持ちのいいものでした。体育祭のスローガン『一瞬で刻む　一生の記憶』通り、素晴らしい思い出として一生残ることでしょう。

１１月１１日には合唱コンクールが開かれました。この日に向けて、長い時間をかけて練習に励んできました。この取り組みには拍手を送りたい気持ちでいっぱいです。そして当日の発表では練習の成果を十二分に発揮してくれました。素晴らしい時間と空間でありました。特に３年生の発表は見事なものでした。練習で培ったクラスのまとまりと達成感を感じてくれたことでしょう。コンクールの結果以上に練習の過程を大切にしてください。

各行事には大勢の保護者に参観いただき、生徒たちの頑張っている姿、成長した姿をしっかりと見ていただきありがとうございました。

体育祭、合唱コンクールの大きな行事はもちろんのこと、その他の各行事でも大きな成果をあげてくれ達成感、所属感を得たことでしょう。行事面では十分に評価できます。

しかし気になる点もあります。それは学習面のことです。きっちりと取り組んでいる人とそうでない人との差が大きくなってきていることです。学力を向上させるためには『授業を大切にすること』『家庭での学習をすすめること』が絶対に必要な条件です。ほとんどの人が授業中真剣に取り組んでいますので『家庭での学習』が差のつく原因と考えられます。その日の授業内容の復習や理解の度合いを練習問題などで確認することが大切です。冬休みは短い期間ではありますが、家庭での学習をすすめ、学習習慣を確立してください。また、３年生はそれぞれの目標に向かって力をつけるチャンスと考え努力してください。

今年もあとわずかとなりました。あわただしい年の瀬ですが、年末年始は今年度を省みて、新しい年への希望を持つ時期であると思います。保護者や地域の皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げますとともに、皆様にとって令和５年が素晴らしい年となるようお祈りいたします。

令和 ４ 年 １２ 月　２３ 日　岸和田市立光陽中学校